

第5回予防業務優良事例表彰受賞団体の紹介

予防課

1. 予防業務優良事例表彰の概要

予防業務優良事例表彰は、各消防本部の予防業務（危険物に関する業務を含む。）の取組のうち他団体の模範となるものについて、当該消防本部を表彰し、広く全国に紹介することにより、予防行政の意義や重要性を広く周知し予防部門のモチベーション向上を図るとともに、各消防本部の業務改善に資することを目的として、平成29年に創設されたものです。

第5回予防業務優良事例表彰では、令和2年1月1日から令和2年12月31日にかけて、各消防本部で力を入れた予防業務の取組について幅広く事例を募集した結果、47団体から応募があり、令和3年3月9日に開催した「予防業務優良事例表彰選考会議（委員長：小林恭一 東京理科大学総合研究院教授）」における選考を経て、受賞団体を決定いたしました。

2. 受賞団体の紹介

今回応募された事例の中で特に高く評価された事例は以下の通りです。

- ① コロナ禍で消防職員の教育方法を見直し、アクティブラーニングとVRを取り入れた教材を作成した事例
- ② 多数の死傷者を出した放火火災の所轄本部であることを、火災時の避難教育に活かした事例
- ③ 外国人スキーヤーの多い外国人経営の宿泊施設における防火教育を、英語の映画を作ることによって行うとする事例
- ④ 都道府県単位で考えられた違反是正支援アドバイザー制度を、同本部に特化し制度化した事例
- ⑤ 石油コンビナートを所管する消防本部と事業所が、「消防連絡会」を作り、保安関係の情報交換などを、内容を工夫しながら継続的に行っている事例

このような取組を参考として、全国の消防本部において、さらなる予防業務の改善につなげて行くことが期待されます。

第5回予防業務優良事例表彰における受賞団体は以下

のとおりです（50音順により記載）。

<消防庁長官賞>

岡山市消防局、京都市消防局、上越地域消防局、仙南地域広域行政事務組合消防本部、四日市市消防本部（計5団体）

<優秀賞>

糸魚川市消防本部、大分市消防局、大牟田市消防本部、岡崎市消防本部、川崎市消防局、倉敷市消防局、宝塚市消防本部、名古屋市消防局、福岡市消防局、双葉地方広域市町村圏組合消防本部（計10団体）

3. 取組事例の掲載

受賞団体の取組事例の詳細については、消防庁ホームページにおいて公表しております。

消防庁予防業務優良事例表彰ホームページ

<https://www.fdma.go.jp/mission/prevention/post-6.html#yobou05>



表彰状

問い合わせ先

消防庁予防課 原、藤原
 TEL: 03-5253-7523 (直通)
 FAX: 03-5253-7533
 メール yobo@soumu.go.jp